

認知症初期集中支援チーム（にこっとチーム）について ～ 3 チームを 4 チーム体制にします～

1. 認知症初期集中支援チームの概要

国の認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）では、認知症の方が速やかで適切な医療・介護等を受けられるように、市町村が認知症初期集中支援チームを平成 30 年 4 月までに設置することとなっており、本市では、平成 28 年 10 月より設置しています。

認知症初期集中支援チームは、認知症専門医の指導の下、複数の専門職が、認知症が疑われる人または認知症の人やその家族を訪問し、観察・評価を行った上で家族支援などの初期の支援を包括的・集中的に行い、かかりつけ医と連携しながら認知症に対する適切な治療に繋げ、自立生活のサポートを行います。

支援については、定期的開催されるチーム員会議で方針の検討を行い、安定した生活を送る見通しがつく（概ね 6 か月）まで、集中的に支援します。

2. 認知症初期集中支援チームの体制整備

昨年度までは、市と地域包括支援センターが設置した「本庁チーム」、医療機関に委託した「チーム汐入」、「チーム久里浜」の 3 チーム体制で支援を行ってきました。

今年度、直営の本庁チームは廃止したうえで、新たに 2 チームを医療機関に委託し、計 4 チームで地域包括支援センター毎の 4 ブロックに分けて支援する体制整備を進めてきました。4 月に「チーム秋谷」が、7 月からは「チーム追浜」が立ち上がることになり、体制が整いました。

4 チーム体制になったことで、認知症が進行し支援困難となったケースではなく、認知症と診断されて間もない初期の方をできるだけ支援していきます。また、地域ごとにチームを設置したことで、かかりつけ医との連携など身近な地域での支援体制の構築を目指します。

【認知症初期集中支援チームの体制】

区 分	チーム汐入	チーム久里浜	チーム秋谷	チーム追浜
委託医療機関	汐入メンタル クリニック	久里浜 医療センター	秋谷潮かぜ 診療所	湘南病院
設置年月	平成 30 年 4 月	平成 30 年 10 月	平成 31 年 4 月	令和元年 7 月
担当地域包括 支援センター	本庁 第 1 第 2 衣笠 第 1 第 2	大津 久里浜 北下浦	西 第 1 第 2	追浜 田浦・逸見

【参考】認知症初期集中支援チーム（にこっとチーム）平成 30 年度までの実績

対応新規ケース件数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
本庁チーム	16 件	30 件	14 件
汐入チーム	—	—	23 件
久里浜チーム	—	—	10 件
合 計	16 件	30 件	47 件

対応内容（内訳）

認知症初期集中支援チーム実績		平成 28 年度 (10 月～)	平成 29 年度	平成 30 年度
新規ケース		16 件	30 件	47 件
懸案事項	独居	9 件	14 件	19 件
	受診拒否/医療・介護サービスに繋がらない	11 件	12 件	36 件
	金銭管理ができない	0 件	3 件	2 件
	近隣トラブル	2 件	2 件	2 件
	家族等の疲弊	1 件	10 件	4 件
	その他	2 件	3 件	3 件
年度末終結者		11 件	20 件	33 件
終結理由	介護保険導入	6 件	11 件	18 件
	入院・入所	1 件	3 件	3 件
	現状見守りを継続	3 件	6 件	11 件
	その他	1 件	0 件	1 件

平成 28～30 年度チーム員数

	サポート医	専門職
本庁チーム	2 人 (汐入、久里浜チーム兼任)	高齢福祉課職員 3 人 担当包括職員 (1～2 人) ×12 包括
チーム汐入	1 人	6 人
久里浜チーム	2 人	4 人

※専門職は、医療職の看護師、保健師など、及び福祉職の福祉社会福祉士、介護福祉士などである。